

コンプライアンスに関する職員意識調査について（H27 年 12 月実施）

1 調査目的

前回	今回
行動規範集を各職場の実態や職員の意識に沿った、より実用的な内容とするために、職員の仕事に対する意識や職場環境等を把握し、行動規範集に反映することを目的として実施	職員個人の意識と組織風土について現状を把握することにより、これまでの取組みを点検・評価し、今後の施策の検討につなげる。 なお、今後の変化を見ていくために、基本的には同じ項目で、次年度以降も年 1 回の調査（定点観測）を実施していくこととする。

2 調査内容

前回	今回
次の①～⑥について、 <u>全 39 問。</u> ①仕事に対する意識について（4 問） ②職場内のコミュニケーションについて（10 問） ③ミスの発生リスクや防止策、発生時の対応について（13 問） ④不祥事や不正に関する意識について（7 問） ⑤不祥事が発生する原因について（3 問） ⑥仙台市職員としての行動について 等（2 問）	次の①～⑤について、 <u>全 23 問。</u> ①仕事に対する意識（3 問） ②コンプライアンス推進の達成度（5 問） ③組織風土（11 問） ④内部通報制度の認知度（1 問） ⑤行動規範集の活用方法 等（3 問）

3 調査対象者

前回	今回
市長部局、議会事務局、行政委員会事務局（教育委員会事務局を除く）の全職員（再任用職員を含み、 <u>臨時職員、嘱託職員及びアルバイトを除く</u> ） 5,217 名	基本的には全職員（アルバイトを除く）。 ※消防局、教育局、各企業の調査対象については今後調整する。

4 調査方法

前回	今回
<ul style="list-style-type: none">・無記名（所属・職階・性別・年齢・職種を回答）・原則「電子申請・届出システム」により調査	<ul style="list-style-type: none">・無記名（所属は局区まで回答を求め、局区の違いを確認する。その他は前回と同様。）・原則「電子申請・届出システム」だが、紙による回答も可とする。

5 調査スケジュール

平成 27 年 11 月 24 日	第 8 回推進委員会にて議論
12 月中旬～1 月中旬	調査期間
平成 28 年 1 月中旬～2 月中旬	集計作業
3 月下旬	第 10 回推進委員会にて結果報告